

## 家畜を飼育している皆さんへ 年1回 定期報告をお願いします

家畜伝染病予防法により、愛玩用であっても、対象となる家畜を1頭(羽)以上飼育されている方は、飼育数を県に報告するよう定められています。

2月1日現在、次の家畜を飼育している方は、右の項目(様式任意)を報告してください。

なお、報告様式は、町ホームページからもダウンロードできます。

### <対象となる家畜>

牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、馬、豚、イノシシ、鶏、アヒル、ウズラ、キジ、ダチョウ、ホロホロ鳥、七面鳥

※イヌ、ネコ、ウサギ、インコ等は対象外

**報告先・問合せ** 茨城県県北家畜保健衛生所  
(〒310-0002 水戸市中河内町966-1)  
☎029-225-3241 FAX 029-224-6661  
✉ hokuchiku@pref.ibaraki.lg.jp

<任意様式(例)>

茨城県県北家畜保健衛生所 宛

動物種	牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、馬、豚、イノシシ、鶏、アヒル、ウズラ、キジ、ダチョウ、ホロホロ鳥、七面鳥 ※該当する家畜を○で囲んでください。
飼育頭羽数	( ) 頭・羽 ( ) 頭・羽 ※2種類以上飼育している場合は、動物種ごとに飼育数を記載願います。
住所	〒 ー 城里町大字
フリガナ氏名	
電話番号	
畜舎数	
その他	

城里町誕生10周年記念事業

作文コンクール(中学生の部)  
最優秀賞受賞作品

「未来の城里と私」

城里町立常北中学校

2年 相川 竜也

僕が思い描く未来の城里は、今ある自然を破壊する事なく、緑あふれて子供からお年寄りまで色々な国の人が助け合いながら生活できる、明るく楽しい町です。

現在の城里町の人口は、約二十万人です。それが、何倍にもなれば良いと思います。

そのためには、まず都会に人口が集中しているので、田舎暮らしにこれが出来る人々が移住したくなるような、美しく住みやすい町にする必要があります。都会から来た人達は動物を飼い、家庭菜園を作り、のんびり暮らします。

それから、国境を越えて外国の人達が、たくさん移住してくれば良いと思います。

ドイツニーランド等の観光地に行くと、中国語を話している人達がたくさんいます。秋葉原では、中国の人達が爆買いしていると、テレビでよくやっています。その人達が観光でなく、日本に住めば良いと思うのです。

町には色々な国のレストランがきて、毎日違った国の料理を楽しむ事ができます。洋服屋さんにも外国の洋服が並び、皆が好きな格好で生活できます。

城里町のお祭りは、ブラジルの人が中心となり、リオのカニバルみたいに、にぎやかなお祭りになり、皆仮装したりして楽しめます。人口が増えれば、産業、農業、商業、工業も盛んになり町全体がうるおいます。少子化、就業難は解消され、みんなが幸せになれます。もちろん、戦争や事件はなく、誰もが優しく、平和で安心して暮らせる町になれば良いと思います。

ぼくは、二才の時にこの城里町に引っ越して来ました。そして、この恵まれた環境の中で、地域の人達に支えられながら生活してきました。その城里町に恩返しをしたいと思っています。

そのために、多くの事を学んで知識を高め、たくさんの方を作り、色々な経験を通して立派な大人になりたいと思います。人生を歩んでいく中で、辛い事、悲しい事もあると思います。そういう時でも、諦めずに最後までやり通せる強い心を育てていきたいと思っています。

皆で協力して城里町を明るく、楽しい町にしていきたいと思っています。そして、自分出来る事に一生懸命取り組んでいきたいと思っています。